



鯨山 1

R元. 11. 12 令和元年11月号①

〒 327-0817 佐野市伊勢山町 1534 Tel 0283-24-2887 Fax 0283-24-3565

<http://www.schoolnet-sano.ed.jp/inubushie-e/>

思い出たくさん -修学旅行-



10月31日(木)～11月1日(金)に6年生は修学旅行に行きました。

2日間とも天候に恵まれ、キッザニア東京、鎌倉自由行動を満喫できたようです。1日目のキッザニア東京では、仮職業体験を行い、自分に合った職業、就きたい職業について思いを深めることができました。2日目は鎌倉での班別自由行動です。

鎌倉大仏で解散した後、最終的に鶴岡八幡宮で集合するコースでしたが長谷寺、銭洗弁天などに立ち寄った班が多かったようです。卒業まで約半年。6年生にとって生涯の思い出となりました。

地域資源に恵まれた学区で学ぶ 山・川・田畑・工場・商店・そして人 何でもござれの東小



3年生では、身近な地域のことを学ぶことが多いのですが、学区には三轟山、三杉川などの自然があり、豊かな田畑が広がり、近代的な工業団地があり、生活に欠かせない大小の商店ありと地域資源に事欠きません。

10月21日(月)にはスーパーマーケット見学に行き、店の人の工夫などについて学びました。また、よさこいソーランの歴史についても学びました。2年生は町探検に行き地域の人と触れ合いました。地域の施設を訪れたり地域の人に話を聞いたりすることは大きな学習効果を生みます。これだけ地域資源に恵まれた学区は珍しいのではないかと思います。地域資源の恵みを生かしながら地域に貢献できる子どもたちを育てていきたいと思ひます。

生活科での取組

生活科では、身近な人々との活動を重視しています。11月8日(金)1・2年生の生活科では幼稚園、保育園の子どもたちを招待して「なかよしあきまつり」を行いました。年下の子どもたちの世話をすることで心も成長しました。



寺子屋校長室

11月後半くらいから週1回程度ですが、昼休みに校長室で寺子屋校長室を開きたいと考えています。「校長室で勉強してみたい」「まだ終わっていない課題があった」等々、理由は問わないので校長室での学習を希望する子どもたちを対象に休み時間に行う予定です。わずか15分程度ではありますが、校長室が少しでも子どもたちの学力向上・学力保証の場として機能できればと思っています。

お話会

読書旬間に合わせてお話ボランティアの方によるお話会を行いました。人形劇あり、物語を読む中での探偵物語あり、当時を生きた方の戦争の話ありと各学年で様々なお話会が繰り広げられました。子どもたちも楽しんだり感動したりしながら聞いており、本に親しむ良い機会となりました。



より良い授業を目指して「私たちも学びます」

11月6日(水)は教育委員会による学校訪問でした。授業や子どもたちの生



活の様子を参観していただき、意見交換をする場です。本校の落ち着いた学習環境などについて説明した上で、確かな学力を身に付けるためのより良い授業についてアドバイスを受けることができました。今後の教育活動に生かしていきたいと考えています。

PTAバザーのお礼

11月9日(土)はPTAバザーでした。多くの皆様にお越しいただき盛況のうちに無事、終了することができました。収益は今後、子どもたちに還元できる形で検討してまいります。ご協力ありがとうございました。

創立40年を振り返って「プレイバック東小」

学校の南側花壇にある校木「梅の木」のすぐそばに黄熱病の研究で医学の進歩に貢献した野口英世博士の銅像が建っています。この銅像は開校から7年目、昭和61年に建てられたもので8月28日に序幕式が行われました。たくさんの子ども



もたちや教職員が集まっている様子が見え、盛大な除幕式であったことが伝わってきます。銅像の台座正面には「忍耐」の文字が刻まれており、博士の業績などについての説明がなされていますが、二宮尊徳翁の言葉と言われる「昔播きし木の実 今大木となりぬ 今播く木の実 後の世の大木ぞ」の文言も刻まれています。ちなみに二宮尊徳翁は栃木県とゆかりが深く、現在の真岡市などで人々を救う活動を行い、尊徳翁の墓は日光市にあります。尊徳翁は植林の大切さを何度も説いていたそうですが、これからの世の中を支えていく子どもたちを育てていくことの大切さにつながる言葉でもあるように思います。今の犬伏東小にも野口英世博士や二宮尊徳翁のような志をもった「東っ子」が次々に育っていています。